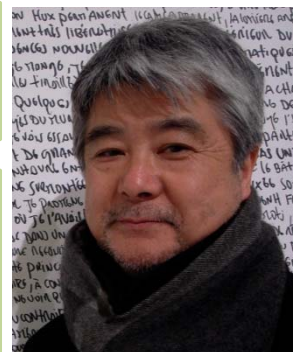


世界を変えたモノに学ぶ / 原寸プロジェクト実行委員会

技能工芸学部 建設学科

Yashiro Katsuhiko
八代 克彦

教授, 博士(工学)



Key word リサイクルアップ, 伝統住居のエコ技術, デザインプロセス

世界の名作を原寸で再現する！

分野 支援可能な分野

- 歴史的建造物の実測調査・制作研究
- 建築の再生・イノベーション
- アジアの伝統住居とそのエコ技術
- デザインの仕組みについての研究

業績 研究・技術支援の業績

- ①ル・コルビュジエ「カップ・マルタンの休暇小屋」原寸制作(両学科協働)
- ②上尾シラコバト住宅(団地)の改修
- 景観審議委員(埼玉県, 行田市, 所沢市)
- 環境省「平成18年学校エコ改修と環境教育事業(浦和高等学校)」座長
- 埼玉県NPO活動促進助成運営委員
- 埼玉県文化芸術拠点創造事業審査員

学会 学会・委員会

- 日本建築学会 同関東支部埼玉支所

事例 「カップ・マルタンの休暇屋」 ① 原寸制作

1 ポイント

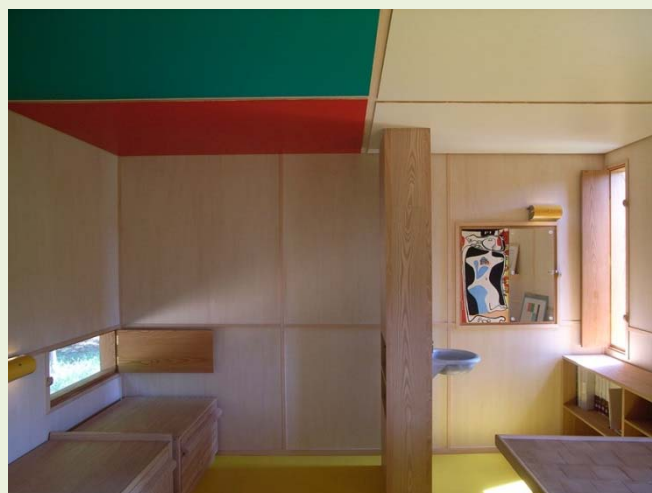
世界文化遺産に指定されたル・コルビュジエの作品を現地で実測調査し, 製造・建設両学科の協働でネジ1個から制作

2 独創性

デザインの奥義を名作建築の実測・原寸制作を通して体感し, 教材として展示

3 制作内容

- 図面: 建築・家具・建具・金物 220枚



制作動画上映中【検索】ものづくり大学 休暇小屋動画

保有シーズ紹介 (著書・設計作品 <http://www.iot.ac.jp/building/yashiro/index.html> 参照)

事例 ②

上尾シラコバト住宅(団地)の改修

1 ポイント

半世紀前の1967年, 第22回埼玉国体選手村として建設された団地を「若年子育て向け世帯」にリサイクルアップ

2 独創性

間取りの提案に加え, 技能五輪入賞者など腕に覚えのある学生達が名作住宅のインテリアを参考に家具を設計・制作

3 制作内容

上尾シラコバト住宅は埼玉県国体が開催された1967年に竣工し、今年ではほぼ半世紀をむかえる特別県営住宅(団地)である。2014年度のシラコバト改修プロジェクトは若年若夫婦向けに3戸の改修が行われた。これにより間取り全体が和室から洋室になり、元の和室とDKを一体化してLDKが設けられた。また玄関の土間スペースを拡大し、ベビーカー置場とした。



2013 改修前

さらに玄関につづくユーティリティ周りを整理した。またこの3戸には本学学生有志の設計・施工によりLDKにキッチンカウンターを、寝室にクローゼットを設置した。本プロジェクト2年目にあたる2015年度は、5戸を改修することになった。そこで本年度は2014年度改修プランの住まい方や問題点を把握・調査し、その結果を2015年度改修に反映させた。



2014 改修 第1弾 内容: 主に間取りを変更



2015 改修 第2弾 内容: 主に詳細ディテールの変更



一言 Message:

ものづくり大学の教育成果を学生と教職員が一体となって地域社会に還元します。